

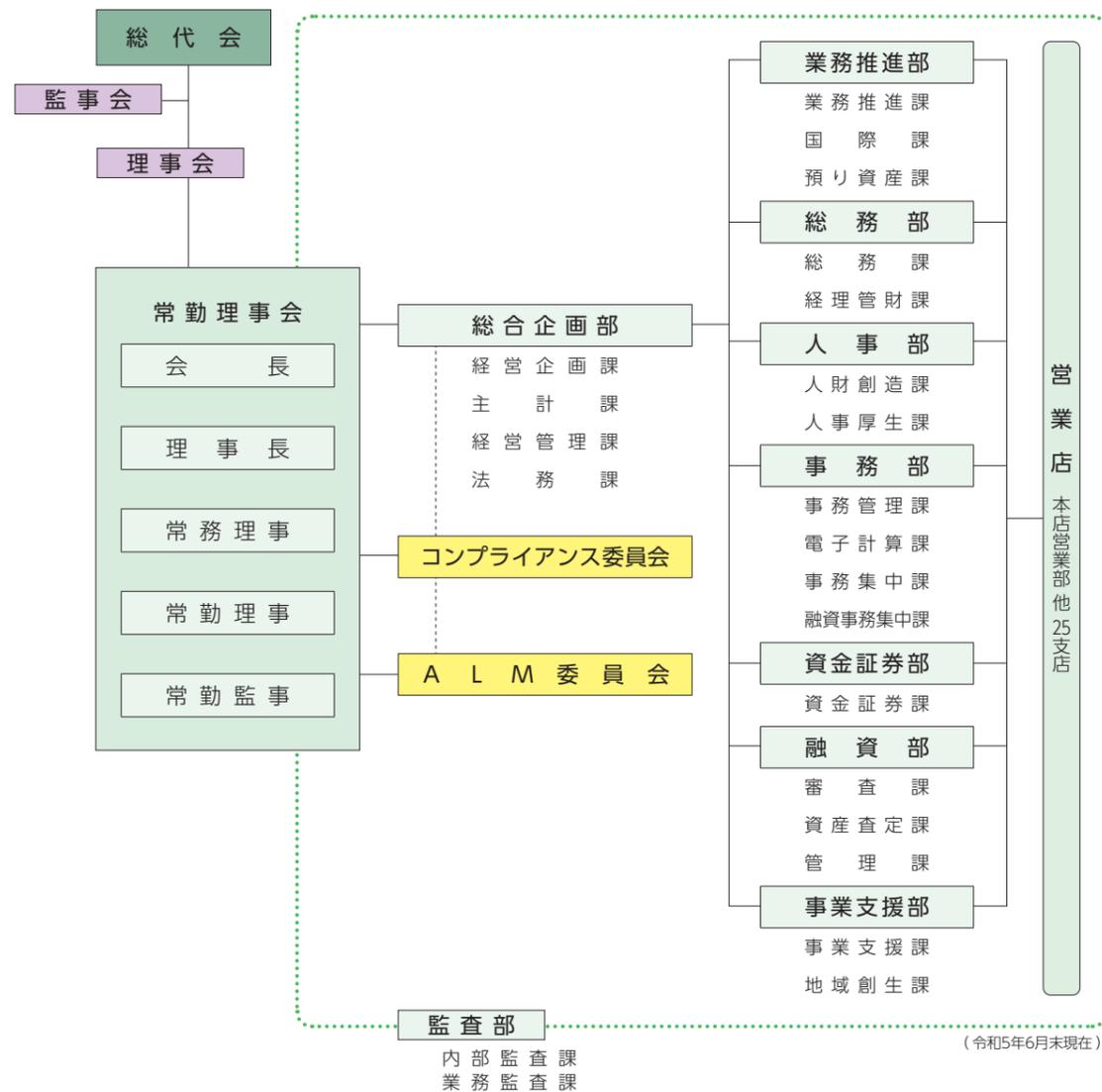
役員一覧

会長 宮垣 和生	常務理事 中井 與志夫	理事 岡本 博行	常勤監事 清水 裕明
理事長 森垣 裕孝	常勤理事 井垣 晋治	理事 谷川 雅一 ^(※1)	監事 川淵 茂行
常務理事 宮垣 健生	常勤理事 小田垣 伸行		監事 作花 良祐 ^(※2)

(※1) 理事 谷川雅一は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
 (※2) 監事 作花良祐は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

(令和5年6月末現在)

組織図



(令和5年6月末現在)

5年	3月	内閣官房まち・ひと・しごと創生本部の「令和4年度地方創生に資する金融機関等の特徴的な取組事例」に「NPO法人と連携した但馬2次医療圏域における持続可能な医療福祉提供体制の再構築支援事業」の事例が認定
4年	3月	中山支店を廃店し、但東支店へ業務を承継
	11月	電子交換所開設に伴い手形・小切手の電子交換を開始
3年	11月	ソーシャル企業認証制度に参画し、S認証の申請受付を開始
	10月	和田山北支店を廃店し、和田山支店へ業務を承継
2年	3月	日本銀行国債代理業務の取扱を終了し、国債代理店を廃止
	11月	環境・社会課題解決を目指す「インパクト志向金融宣言」に署名
1年	9月	磁気の影響を受けにくいHi-Co（ハイコ）通帳を取扱開始
	6月	公式Instagramページを開設
令和	4月	第10次中期（3ヵ年）経営計画「原点回帰～新たな扉を開くための挑戦～『スピードと実行力』」をスタート

31年	2月	法人インターネットバンキングにおけるAPI連携を開始
30年	10月	ATMの当日振込時間拡大及びインターネットバンキングの24時間稼働を開始
	4月	公式Facebookページを公開
29年	3月	本店増築棟の竣工式を挙行、ATM・貸金庫をリニューアル
	2月	内閣府の平成29年度「地方創生に資する金融機関等の特徴的な取組事例」に「プロ人材を活用した豊岡靴業界のブランド力向上および販路開拓等の支援事業」の事例が認定
28年	1月	一般社団法人民間都市開発推進機構との共同出資により、城崎まちづくりファンド有限責任事業組合を設立
	6月	信託契約代理業務の取扱開始
27年	5月	八鹿支店をリニューアルオープン
	7月	本店リニューアル及び受付発券機導入、本部受付設置
26年	6月	「湯村温泉及び周辺地域観光活性化研究事業」の取組み等が、一般社団法人全国信用金庫協会主催の第17回信用金庫社会貢献賞において「Face to Face賞」を受賞
	5月	でんさいネットサービスの取扱を開始
25年	9月	京都府福知山市に福知山支店を開設
	5月	新オンラインシステムを稼働（自営システムから信金大阪共同事務センター事業組合に加盟）
24年	3月	京都府福知山市及び京丹後市の一部が営業地区に認可
	11月	姫路支店が移転オープン
23年	10月	豊岡西支店が移転オープン
	11月	豊岡北支店が移転オープン
22年	10月	豊岡北支店市場出張所、糸井支店を廃店し、豊岡北支店、和田山北支店へ業務を承継
	6月	豊岡東支店を廃店し、本店営業部へ業務を承継
21年	10月	姫路北支店が新築オープン
	4月	延未支店を開設
20年	3月	第3分野保険商品取扱を開始
	3月	城崎支店、山東支店が新築オープン
19年	5月	生体認証付ICキャッシュカードの取扱開始
	3月	広谷支店が移転オープン
18年	3月	預金量4,000億円達成
	3月	法人キャッシュカードの取扱開始
17年	10月	台風23号による浸水等により4支店1出張所及び店外ATM2カ所を臨時休業
	1月	マルチペイメントネットワーク（国庫金収納サービス）の取扱開始

15年	9月	香住支店が移転オープン
	2月	個人向け国債窓口販売業務の取扱開始
14年	10月	生命保険の取扱を開始
	4月	確定拠出年金（個人型）の取扱を開始
13年	11月	たんしん地域振興基金が「たんしん経営塾」を開講
	4月	損害保険の取扱を開始
12年	12月	しんきんゼロネットサービスを開始
	10月	全店WAN「たんしんネットワーク」を稼働
10年	4月	ホームページ開設およびインターネットバンキング、モバイルバンキングの取扱を開始
	3月	デビットカードサービス取扱開始
9年	12月	投資信託の取扱を開始
	2月	ATMコーナー祝日稼働
8年	10月	ATM振込全店で稼働
	3月	「財団法人たんしん地域振興基金」設立
7年	5月	飾磨郡夢前町を営業地区に拡張
	11月	理事長・宮垣和生就任
6年	10月	県外初店舗として久美浜支店を開設
	4月	預金金利の完全自由化スタート
5年	7月	キャッシュコーナー休日稼働の無人化運行開始
	3月	預金量3,000億円達成
4年	7月	湯村支店を開設
	12月	ファクシミリを替集中処理システムを稼働
3年	9月	ATMIによる為替振込業務の取扱開始
	5月	京都府丹後地区3町（熊野郡久美浜町、竹野郡網野町、中郡峰山町）を営業地区に拡張
2年	12月	日本銀行との貸出取引開始
	2月	サンデーバンキング業務の取扱開始（6カ店）
1年	11月	糸井支店を開設
	10月	外国為替公認銀行の業務取扱開始
平成		

63年	5月	会長・宮垣貞雄、理事長・岩本栄就任
	5月	預金量2,000億円達成
62年	9月	カードローンの取扱開始
	10月	八鹿信用金庫と合併し、八鹿支店、広谷支店、村岡支店、大屋支店、関宮支店、美方支店、八鹿支店仲町出張所を設置
61年	4月	譲渡性預金の取扱開始
	6月	揖保郡太子町を営業地区に拡張
60年	7月	外貨両替業務の取扱開始
	6月	国債等窓口販売業務の取扱開始
59年	12月	預金量1,000億円達成
	10月	現金自動支払機（CD）の設置開始
58年	9月	オンラインの稼働開始
	2月	高砂市、加古川市を営業地区に拡張
57年	12月	本店を新築移転
	12月	創業50周年記念式典を挙行
56年	10月	姫路市、神崎郡を営業地区に拡張
	4月	日本銀行国債代理店業務の取扱開始
55年	11月	日本銀行歳入代理店の業務取扱開始
	12月	日本銀行と当座預金取引開始
54年	12月	預金量100億円達成
	6月	営業地区を但馬一円（1市5郡）に拡張
53年	5月	理事長・宮垣貞雄就任
	6月	出石信用金庫を吸収合併し、出石支店を設置
52年	7月	南但信用金庫を吸収合併し、和田山支店、竹田支店、山東支店を設置
	6月	内国為替業務を取扱開始
51年	10月	信用金庫法に基づき但馬信用金庫に組織変更
	4月	中小企業等協同組合法に基づき豊岡信用組合に組織変更
50年		
49年		
48年		
47年		
46年		
45年		
44年		
43年		
42年		
41年		
40年		
39年		
38年		
37年		
36年		
35年		
34年		
33年		
32年		
31年		
30年		
29年		
28年		
27年		
26年		
25年		
24年		
23年		
22年		
21年		
20年		
19年		
18年		
17年		
16年		

14年	1月	産業組合法に基づき有限責任豊岡信用組合に名称変更
13年	8月	産業組合法に基づき有限責任信用組合豊岡同栄社設立
大正		